



元町

札幌市立元町中学校
学校だより 第3号
令和6年7月25日(木)
発行

1学期が終わりました！

今年度の1学期が本日で終了となり、1学期終業式が行われました。明日から、8月25日(日)まで夏季休業となります。保護者の皆様、そして地域の皆様におかれましては、元町中学校の教育活動へのご理解・ご協力をしていただきありがとうございました。2学期もよろしくお願いいたします。



「夏休み、君たちはどう過ごすか!？」

※本校のスクールカウンセラー 長尾先生からアドバイスをいただきました。

夏本番がやってきました。暑さとともに夏休みも近づいてきました。たくさんの予定を立てている人も多いかと思いますが、体と心の健康にも気を配りながら過ごしてください。楽しく過ごす上でのポイントをいくつかまとめてみました。皆さんの夏休みをより安全で楽しく過ごすための手助けになれば幸いです。

① 規則正しい生活を心掛けよう

食事と睡眠のバランスが崩れないように気を付けましょう。朝、なかなか、起きられないようなら、どうしても外せない予定を朝に入れてしまうのがお勧めです。

② 人との距離感を振り返ってみよう

普段、家族や友達と一緒に過ごす時間が少ないと感じている人は、意識して一緒に時間をつくってみると楽しい思い出を共有できたり、絆が深まったりするかもしれませんね。

普段、家族や友達と一緒に時間が多く、疲れを感じている人は、意識して一人の時間をつくってみると新しい発見があるかもしれませんね。

③ 新しいことにチャレンジしてみよう

学校のある日々ではチャレンジすることをためらってしまっていた事柄に挑戦してみるのも良いかもしれませんね。頭の中で考えているだけでは気付けない新しい自分自身に出会えるかもしれませんよ。



④ インターネットの利用に気をつけよう

インターネットやゲームは、意識しないと利用時間をコントロールすることが難しいものです。利用時間を決めたり、外出の予定を意識して入れたりしながら、適度に楽しむようにすると良いと思います。



<スクールカウンセラー自己紹介>

こんにちは、皆さん！
スクールカウンセラーの長尾 智誠です。「初めましてっ!」の方もいらっしゃるかもしれませんね。元町中学校には、毎週1日(基本的には金曜日)、スクールカウンセラーが勤務しています。スクールカウンセラーは、皆さんが学校生活を送るうえで困っていることや悩みについて相談ののっています。お話を聞いてどうしたら良いかを一緒に考えます。

例えば、友達関係/学習関係/学校生活/自分のこと/家族のこと/将来のことなど、どんな内容でもかまいません。お話をするだけで考えが整理されたり、心が軽くなったりすることもあるので、気軽に利用してみてください。

スクールカウンセラーの

ながお ともぶ

長尾 智誠です

◆好きなこと

- ・ウォーキング
- ・ジャンル問わず…漫画、アニメ、映画

夏休み中でも、学校生活を送るうえで困っていることや悩みなどがある場合には、学校（782-7141）まで連絡をしてください。



〈夏季休校日〉

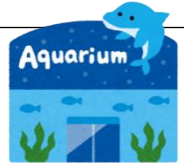
- ・ 夏季休業中は転送電話（設定時間は 17:00～翌朝 8:00）となりますのでお知りおきください。
- ・ なお、8月13日（火）から8月15日（木）は夏季休校日となります。この期間は終日転送電話となっております。

〈学習サポート〉

- ・ 8月16日（金）・19日（月）・20日（火）の3日間は、希望者向けに学習サポートが行われます。

1学期に実施された旅行的行事について、「行事を振り返って」という文章を書いてもらいましたのでご紹介します。

「絆が深まった校外学習」 1年2組 監物 咲穂（けんもつ さほ）



5月30日、校外学習でサンピアザ水族館と青少年科学館に行った。

午前中、サンピアザ水族館と青少年科学館を班でまわった。まず最初に青少年科学館に行った。元町中も合わせて3校が青少年科学館にいたが班全員で計画を立てて効率よく見学できた。また、途中で体調不良が2人いたが、班で話し合って4人水族館に行き、あとで合流することにした。

お昼には他の班と一緒に弁当を食べた。班でかたまるといふ指示が出ていたので2班と話し合い、一緒に食べることにした。大人数で食べると、普段あまり関わりのない人ともしゃべることができた。校外学習の感想や午後の楽しみ、弁当の中身などの話題で全員が笑顔でしゃべっていた。

たくさんの会話をし、今までより絆が深まったと思う。

「伝える・伝わることの大切さ」 2年4組 12番 北爪 登美乃（きたづめ とみの）



富良野の宿泊施設についての事前学習では、そのホテルがホームページなどでどのようなアピールをしているかに注目して、札幌のホテルと比較しました。

当日は、旭山動物園で命の「輝き」「つなぐ」「守る」「伝える」の大切さを改めて感じました。ホテルでは、事前学習を生かして部屋や館内の様々な工夫を見つけました。また、演劇工場でのりょうちゃんのお話を聞いて、コミュニケーションは「伝える」以上に「伝わること」が重要であるのだなと感激しました。

「修学旅行を終えて」 3年4組 江崎 楓（えざき かえで）



今年の修学旅行のテーマは『アオハル』でした。2泊3日の修学旅行を振り返ると、どんな時でも元気に丁寧に「(ア) あいさつ」ができたり、どんな場面でも「(オ) おもてなしに感謝」の気持ちを伝えたりすることができたと思います。修学旅行の中では、実際に東北各地で様々な方々と触れ合いましたが、本当に心温かな人達ばかりで、その優しさに本当に感謝しかありません。また、1日目に行われた盛岡の班自主研修では、多少バラバラになってしまった班もありましたが、どの班も計画に沿って盛岡市内の歴史や文化を満喫し、「(ハ) 班行動」をすることができたと思います。そんな中、やはり学年として大きな課題となったのが、「(ル) ルールやマナーを守る」という点です。ホテルでの過ごし方やお風呂の使い方など、先生方に注意される場面もあり、普段の学校生活の中でも「ルールやマナーを守る」という意識を学年全体で高めていけたらと思います。

今回の修学旅行では中尊寺や康楽館に行ったり、実際にきりたんぽを作ったりと本物にふれる経験を通して、本当に多くのことを学ぶことができました。また、移動中の列車やバスでの交流を通して、学級の仲も更に深めることができたと思います。この2泊3日の貴重な経験をこれからも大切に、今後は更に最高学年として成長した姿を見せられるように頑張っていきたいと思います。